

福生市議会だより

FUSSA

No.141

発行 福生市議会

平成15年1月25日

〒197-8501 福生市本町5番地

☎042(551)1511(代表)

平成14年 第4回定例会

平成一四年第四回定例会が、一二月四日から二〇日までの一七日間の会期で行われました。今回の定例会では一八人の議員の一般質問の後、議案一六件及び陳情四件の審議が行われました。

本会議の経過

▼第一日目(四日)は、一般質問通告者の数、議案及び陳情を付託される委員会等の開催日数を勘案して会期を一七日間と決定。その後、六人の議員から市政全般にわたり

執行機関に質す一般質問が行われ、一日目を終わりました。
▼第二日目(五日)は、前日に引き続き九人の議員から一般質問が行われ、二日目を終わりました。
▼第三日目(六日)は、前日に引き続き三人の議員から一般質問が行われ

た後、「福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例」ほか二議案を審議し、原案のとおり可決。また「平成一四年度福生市一般会計補正予算(第三号)」は、質疑まで行い、最終日に引き続き審議することとし、その他の議案八件と陳情四件を各常任委員会に付託。さらに新たに議員から提出された意見書一件を審議し、原案のとおり可決して三日目を終わりました。

北朝鮮による日本人拉致問題に関する意見書(要旨)
去る九月一七日、小泉首相と北朝鮮の金正日総書記との初めての首脳会談が行われ、日朝国交正常化に向けた交渉の再開について合意がされた。この会談を契機に日朝両国の関係が改善されることを望むものである。
しかし、この会談の中で日本国民の長年の懸案事項であった拉致問題について、初めて北朝鮮が拉致を認め、八人が死亡、生存確認がされた五人が一〇月一五日に日本に帰国したが、拉致家族の日本への帰国は未だ実現しておらず、一日も早い実現が望まれている。また国は、死亡したとされる八人及びそのほかにも拉致されたと思われる方々の真相究明のために全力を傾注されるよう求めるものである。

トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する意見書(要旨)

長期の不況と規制緩和による過当競争や排ガス規制への対応など、トラック業界の経営環境が厳しい状況にある。その中で、トラック運送業者は大手荷主による運賃問題で、一年前より運賃が低下しており、賃金の低下や労働条件の著しい悪化とともに、過積載や過労運転などの違法行為が急増し、住民を巻き込む重大事故の多発を招いている。

また運輸省は、荷主団体に「売上げを量で確保しようとする過積載等違法行為」を指摘しており、「トラックにおける産業別最低賃金制度の確立」やディーゼル車の排ガス規制における中小トラック業者への適切な援助を実施すべきである。

学校事務・栄養職員の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(要旨)

去る五月三〇日に「学校栄養職員の人員費などが見直し対象に浮上する見通し」との報道及びその後の財政制度審議会の財政制度分科会の答申。経済財政諮問会議における国庫支出金を削減し、税源を地方に移譲する案。地方分権推進会議の「学校栄養職員と学校事務職員に関する国の関与の見直し」の報告等、国は来年度概算要求期に、教職員の給与と費の国負担を地方に転化する方針を打ち出している。

これら給与と費が交付税や区市町村に転化されるならば、厳しい地方財政を一層圧迫することが懸念されるものであり、現行の「学校事務・栄養職員の義務教育費国庫負担制度」を堅持されるよう要望するものである。

〔意見書三件は、内閣総理大臣・関係各大臣に提出〕



迎春

▲雪化粧の多摩川

北朝鮮による日本人拉致問題 に関する意見書を提出

公立福生病院基本構想答申される

可決された案件 (要旨)

▼：全員賛成
●：賛成多数

勤務する職員が退職することに伴い、後任として公民館嘱託員を任用するため報酬額を改正するもの。

▼福生市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例
一四年八月の国の人事院及び一〇月の都の人事委員会の一般職職員の平成一四年度期末手当の年間支給額を○・〇五月引き下げる勧告に伴い、市として国等の状況や社会情勢を勘案して、市長・助役・収入役に支給している三月期期末手当を○

○五月引き下げ、年間四・六五月とするもの。
▼福生市教育委員会教育長の給与及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例
福生市長等と同様、教育長に支給している三月期期末手当を○・〇五月引き下げ年間四・六五月とするもの。

▼福生市監査委員条例の一部を改正する条例
地方自治法の改正に伴い、新たな規定として住民監査請求があった場合に、その行為が違法であると考えるに足りる相当な理由があるなど、一定の要件に当てはまる場合、監査委員は監査結果が出るまでの間、暫定的に停止勧告ができるよう改正するもの。

▼福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
平成一四年一二月三日をもって公民館分館に

勤務する職員が退職することに伴い、後任として公民館嘱託員を任用するため報酬額を改正するもの。

高等学校または高等専門学校校の授業料の免除を受ける受給者に育英資金を支給することは過度な支援となることから、支給をしないことと、定時制課程在学者への支給額を新たに設けたもの。



▲都立福生高校

▼福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部を改正する条例
原因が不明で治療方法が確立されておらず、経過が慢性にわたる疾病にかかっている人に、月額六〇〇〇円の手当を支給する制度であり、現在認定されている疾病は七五項目であるが、都の通知に基づき対象疾病の統合及び名称を変更するもの。

▼福生市の一般職の職員のうち平成一四年一二月期期末手当の支給割合を定める条例
平成一四年一二月期期末手当を、一般職職員については勤勉手当○・六月を含む二・一五月を、再任用職員については勤勉手当○・二五月を含む一・二月を支給するもの。

平成一四年一二月期期末手当を、一般職職員については勤勉手当○・六月を含む二・一五月を、再任用職員については勤勉手当○・二五月を含む一・二月を支給するもの。

般会計補正予算(第三号)

歳入では、主に地域環境総合計画策定事業補助金や防衛補助の民生安定施設改修調査事業補助金等の追加。
歳出では、主に民生安定施設改修調査事業として市民会館等改修調査事業費で、歳入歳出に一億九二五二万一〇〇〇円を追加し、歳入歳出総額を二二二億八〇七六万八〇〇〇円とするもの。

▼平成一四年度福生市介護保険特別会計補正予算(第二号)
平成一五年四月から予定されている介護認定の一次判定や介護報酬の見直し等に伴い、これらのシステム改良に伴う経費の予算措置をするもので、五三九万一〇〇〇円を追加し、歳入歳出総額を一七億三三四三六万九〇〇〇円とするもの。

▼市道路線の廃止について
三路線の廃止で、市道第九七号線は、西武鉄道拝島駅構内の昭島市との

公立福生病院
基本構想・基本計画答申
基本構想審議会からの答申は、現在地に建て替え、平成一五年度に基本設計を行い平成二〇年度までに全面改築する内容であり、要点は●地域の

議員提出議案

▼北朝鮮による日本人拉致問題に関する意見書
▼トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する意見書
▼学校事務・栄養職員の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(二頁に要旨を掲載)

▼北朝鮮による日本人拉致問題に関する意見書
▼トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する意見書
▼学校事務・栄養職員の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書(二頁に要旨を掲載)

行政境の幅員一・八二m、延長七五・九三mを廃止するもの。
市道第一〇六七号は、東福保育園北側で、幅員一・八二m、延長一三九〇四mを廃止し、隣接地主へ払い下げるもの。
市道第四五号線は一部廃止で、都管熊川アパート西側でJR八高線際の幅員二・四二m、延長一・八二mを廃止し、隣接地主へ払い下げるもの。
▼人権擁護委員候補者の推薦に関する意見聴取について
人権擁護委員法の規定により石川好男氏を推薦することに異議ない旨を答申するもの。

討論

福生市育英資金支給条例の一部を改正する条例
この条例は、高等学校、高等専門学校在学者のうち、育英資金を受給している者で、高等学校の授業料を全額免除されている者については対象としないこと、また定時制課程に在学する者の授業料が二五〇〇円であることから、その額に改めるものであり、育英資金運営審議会の答申に沿ったものである。今後とも各市の状況等を踏まえながらこの制度の公平な運営と充実に努められることを要望し、賛成する。

反対
長引く不況による基金運用の維持、継続が難しい中、条例に高等学校、高等専門学校の授業料の免除を受けていないことを加え、授業料の二重支給を排除して適正化を図ることには反対ではない。しかし、定時制課程在学者への支給を月額九〇〇〇円から二五〇〇円とすることは、最小限の夕食や自力で教材を買いそろえるなどの財政上の苦勞を配慮するならば、全日制課程と同等にすることも適切にはならないものと考え、反対する。

賛成
この条例は、高等学校、高等専門学校在学者のうち、育英資金を受給している者で、高等学校の授業料を全額免除されている者については対象としないこと、また定時制課程に在学する者の授業料が二五〇〇円であることから、その額に改めるものであり、育英資金運営審議会の答申に沿ったものである。今後とも各市の状況等を踏まえながらこの制度の公平な運営と充実に努められることを要望し、賛成する。

議会日誌

11月	11日	西多摩地区議長会定	25日	例月出納検査	
7日	東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合行政視察(8日まで)	22日	全国市議会議長会基本協議会理事會	11日	市民厚生委員会
6日	全国市議会議長会基本協議会理事會	15日	東京都市議会議長会11月定例総会	10日	建設環境委員会
10日	全国市議会議長会基本協議会理事會	14日	全国市議会議長会基本協議会理事會	11日	市民厚生委員会
8日	横田基地対策特別委員会行政視察(9日まで)	12日	山形県酒田市視察来市	10日	建設環境委員会
10日	全国市議会議長会基本協議会正副会長・監事・相談役会議	15日	東京都市議会議長会11月定例総会	11日	市民厚生委員会
15日	議会運営委員会	20日	島根県出雲市視察来市	10日	建設環境委員会
16日	庁舎建設特別委員会行政視察(17日まで)	22日	瑞穂畜産組合議定会定例会	11日	市民厚生委員会
21日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	22日	瑞穂畜産組合議定会定例会	11日	市民厚生委員会
22日	多摩地域農業共済事務組合議定会定例会	24日	東京都市収益事業組合管外視察研修会(25日まで)	11日	市民厚生委員会
23日	全国都市監査委員事務研修会(24日まで)	26日	議会運営委員会	11日	市民厚生委員会
25日	兵庫県播磨町視察来市	27日	例月出納検査	11日	市民厚生委員会
28日	西多摩衛生組合議定会定例会	28日	西多摩衛生組合議定会定例会	11日	市民厚生委員会
29日	庁舎建設特別委員会例月出納検査	4日	第4回定例会1日目	11日	市民厚生委員会
30日	全国都市問題会議(11月1日まで)	5日	全員協議会	11日	市民厚生委員会
28日	西多摩衛生組合議定会定例会	4日	第4回定例会1日目	11日	市民厚生委員会
29日	庁舎建設特別委員会例月出納検査	5日	全員協議会	11日	市民厚生委員会
30日	全国都市問題会議(11月1日まで)	6日	第4回定例会3日目	11日	市民厚生委員会
28日	西多摩衛生組合議定会定例会	6日	第4回定例会3日目	11日	市民厚生委員会
29日	庁舎建設特別委員会例月出納検査	10日	建設環境委員会	11日	市民厚生委員会
30日	全国都市問題会議(11月1日まで)	11日	市民厚生委員会	11日	市民厚生委員会
28日	西多摩衛生組合議定会定例会	12日	総務文教委員会	11日	市民厚生委員会
29日	庁舎建設特別委員会例月出納検査	13日	庁舎建設特別委員会	11日	市民厚生委員会
30日	全国都市問題会議(11月1日まで)	18日	議会運営委員会	11日	市民厚生委員会
28日	西多摩衛生組合議定会定例会	20日	第4回定例会4日目	11日	市民厚生委員会
29日	庁舎建設特別委員会例月出納検査	22日	議会運営委員会	11日	市民厚生委員会
30日	全国都市問題会議(11月1日まで)	22日	全国市議会議長会基本協議会理事會	11日	市民厚生委員会
28日	西多摩衛生組合議定会定例会	25日	例月出納検査	11日	市民厚生委員会

一般質問

(要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、一八人の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり市長にただしました。三から七面にその主な項目を掲載しましたが、紙面の関係から、すべての項目が掲載できません。詳しくは、三月初旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー、または図書館でご覧ください。

なお、この一般質問の内容は、質問議員に確認をしています。

平成一五年度予算 基本方針と財源確保は

野口秀世議員

質問 不況はますます深刻になり、失業の問題、金融機関の問題、株の低迷等不安な材料がたくさんあり、一向に経済状態がよくならない中で予算編成は大変難問ではないかと思うが、こういう状況の中で予算編成に取り組む市長の基本的な考えを伺いたい。また、財源の確保として市税の見直し、国の交付金・補助金等の見直し、地方交付

税、臨時財政対策債、さらに東京都の交付金・補助金についても伺いたい。

市長 予算編成の基本的な考え方は、自主財源や、国・都補助金等の確保に努め、行革を進め、内部的な経常経費を見直し、経営的感覚を取り入れて費用対効果を考え、財源の重点的、効率的配分による財政運営に努める。基本計画・実施計画に基づく重点施策を計画的に執行し、福祉、教育、文化等の市民サービスの向上を図る。施策全般に創意工夫をし、行政の簡素化、効率化の推進と市民参画による個性豊かで活力に満ちた地域社会の構築に向け長期的視点に立ち財政運営に取り組む。これらの三点である。

市税の見直しとしては、市民税が五〇〇万円の増

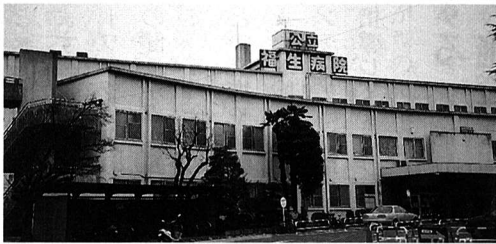


▲平成15年度予算ヒアリング

固定資産税は一億一四〇〇万円の減、市税全体としては一億五八〇〇万円の減収を見込んでいる。また地方交付税は減額、臨時財政対策債は増額が見込まれ、防衛補助金は学校の騒音防止について引き続き九〇%の補助率

質問 二市一町の住民の期待のもとに公立福生病院が発足し、近くにあつて市民が頼りにしている公立福生病院で出産を希望している妊婦が多いが、一五年四月以降の出産の受付を断られたとのことだが、産婦人科診療の現状を伺いたい。

市長 現在の産婦人科には常勤の医師が三名いるが、近い将来には一名となり、常勤医師が最低でも三名いなくては入院対応はできず、医師の確保に現在全力を挙げている。



▲公立福生病院

公立福生病院 産婦人科の現状は

清水信作議員

質問 学校週五日制に伴う学力低下が懸念される中、市教委が行っている算数授業指導補助員等について伺いたい。また不登校の状況と対策、さらに部活動と外部指導員の状況、地域まなびあいボランティアの活動状況等を伺いたい。

教育長 複数教員による指導は基礎的・基本的内容の定着に有効で今後にも拡充したい。また不登校の原因となる複雑な原因に対応するため、教育相談員やスクールカウンセラーによる指導の充実、一五年四月より通級学級を開設する。



▲外部指導員によるクラブ活動 (第一中学校)

質問 厳しい経済状況の中で、倒産やリストラが進み、失業率は七%とも言われているが、こうした中で知的障害者の働く場の確保について、またシルバー人材センター登録者の働く場の確保について伺いたい。

市長 青梅公共職業安定所を中心に関係行政機関で障害者雇用連絡会議を設置して雇用対策等について意見交換を行っている。東京都も企業に対して雇用率達成の指導等を行っているが大変厳しい状況である。シルバー人材センターでは連合会からの交付金を活用して就業機会創出員の設置やパソコン研修を行い新たな事業化に向けた取り組みが始まっており、引続き支援に努めてまいりたい。

質問 七つまつりの市民模擬店も一〇年が経過し、関係者の努力で安心



▲歩道上の腰掛け

教育行政における 学校運営は

石川和夫議員

質問 市道一〇六一号線の拡幅整備については一四年六月議会で質問したが、その後の状況を伺いたい。

市長 市道一〇六一号線に隣接している市道一〇六七号線の確定測量が一月二八日に終了した

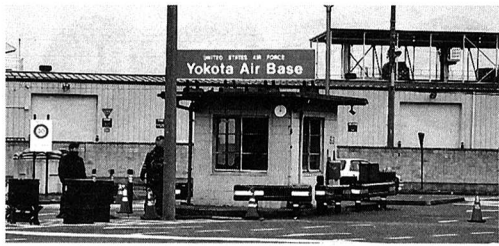
質問 これからの高齢化社会に向け、バリアフリー化を進めていく中で、幅広い歩道空間を利用して腰掛け設置を考えれば歩行者にやさしい歩道となり、歩いてみたくなるような歩道になり、まちは生き生きとして活性化につながるのではないかと、今後は腰掛け設置を伺いたい。

市長 現時点では腰掛けを設置できる歩道が少ない状況だが、平成一一年度に完成した市道田第七一号线には約一・五キロの間に一カ所の腰掛けを設置して散歩の途中で自然に親しめるよう配慮している。

歩道への 腰掛け設置を

森田昌巳議員

質問 七つまつりの市民模擬店も一〇年が経過し、関係者の努力で安心



▲第12ゲート (ターミナルゲート)

して楽しめるようになったが、ここ数年暴力団関係の出店が数件見られる。これは許されることではなく排除すべきであり、市の考えを伺いたい。

市長 模擬店舗部会を中心に、出店検査を行い、腕章の装着や許可証、取扱品目の確認、看板の設置等適正な出店確認を実施してきたが、反省会の中

横田基地の防疫体制は

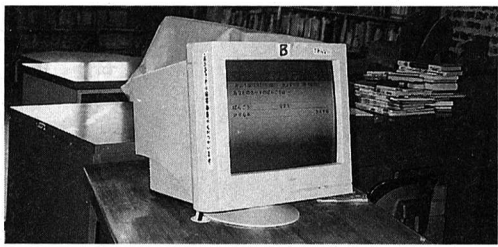
高橋章夫議員

質問 西ナイルウイルスがアメリカ本土に拡散し、日本への上陸が心配されているが、横田基地と米軍本土とを結ぶ軍用機やチャーター機が飛来する市として、防疫体制はとられていると思うが、市の対応を伺いたい。

学校週五日制

学校と地域の連携は

質問 平成一四年四月より学校週五日制が実施され八カ月が経過し、ゆとりの中で子供たちの健康やかな心や生きる力を育てるため、学校と地域社会の連携の重要性が指摘されているが、福生市が取り組んでいる具体的な連



▲図書検索用パソコン (第三小学校)

携のあり方、地域の教育力を取り入れた教育活動について伺いたい。

学力低下に対する

施策は

青海俊伯議員

質問 理数系の学力低下は国語力の低下が原因であり、国語の読み聞かせや読書等の重要性が多くの識者から提言されている。

と家庭、地域社会がますます接近し、三者のネットワークにより子供たちの健康やかな成長が図られている。今後も地域社会との連携や活動の推進、また地域まなびあいボランティアの活用に向けて指導してまいりたい。

社会貢献活動団体 (NPO等)との協働は

質問 社会貢献活動団体の特性を生かし多様化するニーズにこたえらるとともに異なる発想を持つ組織との協働により行政体質の改善が図れるなどの効果が期待される。

質問 市が三三三の社会貢献活動団体に対する施策の来年度予算への反映と、支援センター設置に向けた取り組みについて伺いたい。



▲犬の散歩 (南公園にて)

ア団体との協働の事務を地域振興課で行っているが、まだ団体の把握やネットワーク作りを進めている段階で、先日初めて情報交換会を開催したと

公園にドッグラン (犬専用の運動公園) 設置を

沼崎満子議員

質問 近年ペットは家族の一員、共に暮らす仲間として医療的な側面からも見直され愛好者がふえている。ペット対応型住宅、犬専用の動物公園も実施され、欧米では引き綱をつけずに犬を運動させる公園もあり、日本も普及の方向にある。かけがえないパートナー、ペットと共生することが大切な今日、犬専用の運動公園の設置を要望する。

質問 手軽で便利な自転車は子供から高齢者まで広く利用されているが、無灯火での飛び出しなど交通マナーの低下による事故もふえている。当市の児童・生徒の交通事故の実態と自転車のルール、マナー向上等を含めた安全教育はどのように行っているのか伺いたい。

り方や、ビデオを使用し、登下校や日常生活に役立てる交通安全指導を計画的に行っている。

横田基地・西住宅地区 だけでも返還を

遠藤洋一議員

質問 アメリカやアジアの今の状況から、横田基地全面撤去と言ってもなかなか返ってこない。当市分一・七haを含む約五・一haの西住宅地区を返してもらっただけでも大変有効ではないか。とはいえ償三分割方式適用では大変な金額になり、自治体では買収取れないので、国に働きかけ、国の合意などハードルもあり、市民の意見も聞き検討していきたい。



▲横田基地西住宅地域

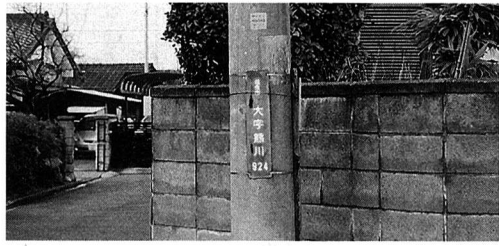
福生駅東口 どう整備するのか

質問 西友の建てかえに伴い福生駅東口はペDESTリアンデッキが計画され、西友までは青写真が見えるが、その先、富

次回定例会のお知らせ

平成15年第1回定例会は、3月5日(水)から3月28日(金)までを予定しています。





▲電柱への住居表示

士見通りの整備や東口の再開発などはどうなっているのか。東京都との関係もあるが西友を含め大変重要な整備地域であり、次年度ではどのような形になっていくのか伺いたい。

市長 西友地下に二〇〇台収容の自転車駐輪場が二カ年事業で、やなぎ通りは平成一七年度完成をめどに整備を進めており、その後富士見通りは都との調整を図りながら整備していきたい。

また東口周辺に数カ所の未利用地があるので、民間活力を図るために権利者と協議もしており、早期整備に向け努力していきたい。

電柱などへ住居表示を

今林昌茂議員

質問 当市の住居表示は大変わかりにくい。建物の角や電柱にときどき張ってあるが、全くない箇所もあり、お年寄りなどがひたたくりに遭い、警察に通報してもその場所がわからず、困ることもある。もっと目立つように電柱等に表示ができないものか。

市長 地番が複雑に入り組んでいる場所があることから昭和五七、五八年度の二年間で一六二二

プホームがあるが、当市の現況とニーズはどうか。

市長 現在、利用対象者は一二人程度見込まれ、また在宅で要介護認定されている約四分の一が何らかの痴呆症状が見られるが市内にはグループホームはない状況である。本年九月、市内の社会福祉法人からグループホームの整備計画が出されたところなので、本計画を進めることで、介護保険サービスの基盤整備の充実を図っていきたい。

玉川上水散策ルート案内板の設置を

小野沢久議員

質問 羽村市は玉川上水散策マップを作ったが、当市分については、中福生公園のところを一方通行を通り近道をし、ほとんどの通りから新興多摩街道で右折して歩道を歩き、福生橋から上水の上・下流を見、踏切を渡り、熊川駅を過ぎ左に曲がり山王橋を渡る。踏切を渡って五丁橋に向かえば玉川上水と余り離れず、川も

質問 玉川上水から離れてしまいうので、検討してみたい。案内板はルートの分岐点が見ながら関係部署と連絡調整を図りたい。



▲冬枯れの玉川上水

質問 高齢社会に向け、高齢者が安心して暮らすことができる多様な住まいを整備していくことが今求められている。痴呆性高齢者のためには小人数で、スタッフの援助を受けながら共同生活を営む中で痴呆の症状を和らげる効果が期待できるとして痴呆性高齢者グループ

見つつ散策できるコースが考えられるが、検証をして案内板を設置していただきたいがどうか。

市長 羽村市発行のマ

環境美化の推進など条例の制度化を

質問 たばこのポイ捨てや犬のふんの始末等は住民のマナーやモラルだけに任せられず、規制等が必要な時期にきているが、一方的な市や議員提案ではなく市民の盛り上がりの中で条例制定はできないか。また市内で多数見受けられる捨て看板など、すぐ撤去することが大事だと思いが、その対策はどうか。

市長 市民意識醸成のためのキャンペーンや、ボランティアによる清掃活動の奨励などを通してモ

ラルやマナーの向上を図っていくが、市の環境基本計画等の中で市民に問題提起を対応していきたい。また市道の捨て看

は毎週月曜の道路パトロールで撤去等をしており、都・国道は市民の通知に基づき担当部署に伝え撤去依頼をしている。

三年目の介護保険問題点は何か

大野悦子議員

質問 不完全でわかりにくい介護保険制度が導入され三年がたつ。当初から保険料は半額免除とか、基本額はどこが安い高いつか飛び交い、今また値上げの話があるが、施行三年の節目を振り返り利用者、サービス提供者の実態把握、また問題点をどう考えているのか。

の仕組みを確立し、ケアマネージャーの育成など、その組織化の必要性が指摘されている。保険料は四八三円、一六・四％の増加が見込まれているが、国の改定を見ながら正式な答申が出てくる予定である。



▲バスで通所介護（デイサービス）

ボランティア団体等の活動支援を

質問 一年程前に市内ボランティアの状況を尋ねたが、その後の経過はまた市内のNPO（民間非営利団体）の活動の状況は、これらの支援についての考えは。

市長 現在ボランティアセンターには三八団体、八四二人の登録があり、NPOは六団体が認証を受けて、多方面で活躍いただいている。NPOを含めたボランティア団体との協働についての事務、NPO設置等の相談や活動の支援は地域振興課で

行い市民活動団体全体の把握や団体とのネットワークづくり等を進めている。これまでNPOとの協働事業を行ったり、情報交換会を開催したが、今後は広報等での活動団体の紹介や支援センターの設置等について検討・研究していきたい。

下の川緑地一五年度以降の工事予定は

原島貞夫議員

質問 下の川緑地新設工事もJR五日市線から多摩橋通りの区間の説明会が開かれ順調に緑地保全が進むと思うが、この区間は一五年度のみ工事と説明されたが、どのように整備していくのか、工事内容を伺いたい。

市長 緑地保全の基本的考え方に沿って工事を進めていくが、ほたる公園の上流に湧水利用の池をつくり、その周辺をサワガニ等の生物が今までのように、その横は擬木の階段と手すりにする。



▲工事中の下の川緑地

地球温暖化市の対策はどうか

質問 平成九年に京都で開かれた地球温暖化防止会議で採択された京都議定書を受け、地方公共団体も自らがその事務及び事業に関し、温室効果ガス排出の抑制の措置に関する計画を策定することになり、市も実行計画を作成中と思うが、その進捗状況と削減目標値について伺いたい。

市長 福生市地球温暖化対策実行計画の期間は平成一五から一九年度の五年間とし、一四年度末までに計画を策定したい。

目の不自由な方に「声の市議会だより」をお届けします

削減目標設定に当たり排出量の現状把握のために平成一一年度から一三年度の市の事務、事業における電気等の使用量や意

電波障害に どう対応しているのか

比留間和夫議員

質問 高層建築物等で起こる電波障害の場合は原因者が共同アンテナを設置するなどの対策をとっている。横田基地内の高層建築物により電波障害を受けている地域が幾つかあると聞くが、その場合はどう対応しているのか伺いたい。

市長 昭和五一年に起



▲横田基地内の高層住宅

きた電波障害では国の全額負担で市が防止施設を施工、管理は地域住民によるテレビ共同受信施設組合に移管された。その後四組合が二〇年間の施設維持管理費を国から受けてきたが、一組は老朽化や維持管理費の減少等により多摩ヶ

るといったものによるとのことだが、自治体では見直しの必要はあるという声も出始めている。

やなぎ通りの 整備事業について

児島兵衛議員

質問 現在工事が進んでいるやなぎ通りの全体計画と用地買収を含む現在の進捗状況はどうか。また工事の関係もあるのか大変混雑しており、特に交差点部分は交通渋滞が顕著である。年末にかけての対策はどうか。

市長 原ヶ谷戸第二交



▲工事が進む「やなぎ通り」

区間をバリアフリーに配慮した幅員三・五メートルの歩道を両側に設け、カラー舗装化等を図り平成一七年度完成をめどに市施行で進めている。道路整備については福生駅東口交差点から福生本町東交差点の区間を年度内に完成させ、その他の区間は年次計画により推進する。一・一月末現在の用地買収率は六一・八%である。また、年末年始の工事は中断し交通渋滞を少なくしていきたい。

下の川緑地

進捗状況と開園時期は

質問 工事請負業者が倒産したことによる影響と進捗状況を伺いたい。

市長 従前は児童扶養

議会を傍聴しましょう

次の定例会は3月5日(水)

からの予定です。

本会議・委員会の傍聴は

どなたでもできます。

詳しくは、議会事務局にお問合わせください。

☎ 551-1511(内線512)



▲デザートはメロンかな？

また平成一五年三月までにJR五日市線まで完了することだが、開園はいつになるのか。説明会で市民から落ち葉の処理の意見が出たが、管理はどうするのか伺いたい。

中学校給食

実施の流れとメニューは

羽場茂議員

質問 中学校給食も業者が選定され、具体的な動きが出ており、実施の姿がだんだん具体的に

なっていると思うが、どのような姿を見せ、また、どんな問題点が出てきたのか伺いたい。

教育長 登校した生徒は決められた時間までに食券を購入し、昼食時間にカウンターで定食と交換、食器等の返却は自分でカウンターまで持つて

行く。メニューは定食、どんぶり物、単品メニュー、めん類、パンである。問題点は、一中はアンケート調査で毎日弁当を買っている生徒は四人、一・二%で、約三〇%の利用を想定していることから、利用者確保にPR等の工夫が必要と考えている。なお値段は内部検討中で、できるだけ保護者に配慮していきたい。

薬物乱用から 児童・生徒を守ろう

質問 薬物等の乱用が若年化し、大きな社会問題になっている。薬物指定されていない、ブタンガス等の乱用例が市内でもあると聞くが、児童・生徒を守るためにどのような対策を市、教育委員会では立て、指導・PR

をしているか伺いたい。

市長 暴力団とつながる若者の売人が地域社会に沈み込み摘発しにくいと聞くが、関係するすべての機関でPRを初め予防教育、取り締まりを強化していきたい。

マンション管理適正化法 市の取り組みは

奥富喜一議員

質問 市内には分譲マンションが増加し、地震による倒壊を巡って抱える問題の深刻さを実感したが、マンション管理は区分所有者だけでなく社会的にも重要な問題である。東京都の取り組みのスタンスや市内の現況等把握しているか伺いたい。

市長 現在は約八八棟、三一六〇戸が建設されていると把握している。東京都では住宅局が事務局となり分譲マンション施策推進行政連絡会を設置し、情報交換や相談マニ



▲建ち並ぶ高層マンション

横田基地全面返還の 積極的な運動の推進を

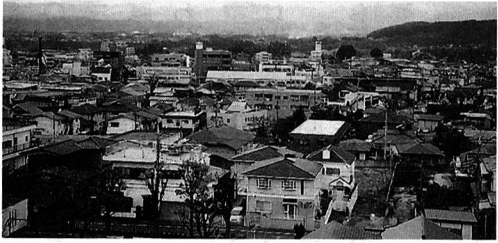
質問 アメリカはイラク攻撃への準備を進めており、このまま事態が進み突入するならば横田基地を抱える福生市はいやが応でも巻き込まれる。また、テロを機会に強められた基地の警戒対応、ジャイアントボイスなど市民感情としても基地の存在が許せないものになりつつある。市民の生命、財産を守る市長として横田基地全面返還の声をあげるべきときではないか。

市長 横田基地の基本的認識については今までと変わらないが、基地の外へ影響するようなことを避ける努力をすること、国に關しては防衛の問題

住宅リフォームに補助を

松山清議員

質問 不況の中、建設関連の仕事の方は特に深刻で、どんな小さな仕事でも紹介してほしいという話を聞くので、市民が市内業者を利用して住宅リフォームする場合消費税



▲住宅リフォームに補助金は

に中小企業を育成する観点から、市内の業者が受注の機会を得る方策や、中小企業振興資金融資制度なども設けているが、特定の業種に対する補助

であるので国が責任を持つこととの立場で今後も要請をしていきたい。市民の生命、財産を守るために最大限の努力をしていきたい。

や、市の財政状況等も勘案する中で大変難しいと考えており、住宅関連の各種制度は国や都の問題もあるので、効果的な方策について検討させていただきたい。

乳幼児医療費助成 所得制限の廃止を

質問 長い間の都民の運動の結果、乳幼児医療費の助成が実施されたが、

市長 従来から公正かつ透明性、競争性のもと

なお多くの乳幼児が対象外とされており、今年度の健康保険法の改正では三歳未満児の自己負担割合が三割から二割となるが、自治体の負担軽減の時期が所得制限を廃止する絶好の機会となり、少子化対策重視の意味でも具体化の大きな柱になると思うが見解を伺いたい。

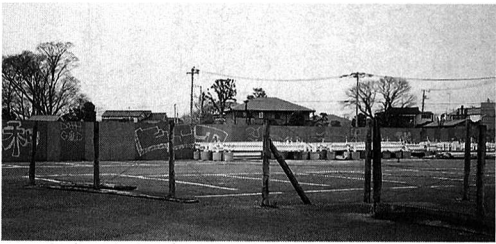
東京都所有の 片倉跡地の対応は

乾栄三郎議員

質問 現在の片倉跡地は、ガードレールの廃材

置場になっており、鉄板のフェンスには落書きがあつてイメージが悪いので、何とか整備して有効利用ができないか東京都に働きかけていただきたいと思うがどうか。

市長 社会経済情勢の変化に伴い宇宙科学館計画が凍結され、現在は東京消防庁のハイパレス



▲落書きの多い片倉跡地のフェンス

キユー訓練地として利用しており、市としては当初の計画どおり宇宙科学館建設を強く要望しているが、建設の目途が立たない厳しい状況である。数年の間に建設は不可能ということも考えられ、今の状況は望ましくないのでとも考慮し、早期建設

制限を廃止しているところはなく、他の福祉制度との均衡もあり、所得制限以上の方はできるだけ負担をいただきたいと考えている。

の要望は堅持しながらも、当面の活用について東京都財務局とも協議していきたいと考えている。

健康歩道の設置を 公共施設に

質問 健康歩道とは、

踏み石等を並べて素足で歩くコースで、最初はツボを刺激されて痛いのが、次第に痛快になっていくとのこと、今後公園新築の際や改築にあわせて導入すれば、高齢化社会において健康増進に役立つと思うがどうか。

市長 健康歩道は大小さまざまな石を踏むことにより血液の循環がよく

なり、足のツボを刺激して健康によいとして西多摩衛生組合の露天風呂にも設置されている。一般的に公園などに設置する場合は、靴を脱いで使用するから管理の問題もあるが、新たな公園をつくる際や改修の際には設計の説明もしており、地域の皆様の協力が得られれば設置の方向で研究していきたいと考えている。

行政視察報告

福生市議会では全国で実施されている特色ある施策を、今後のまちづくりの参考にすため常任委員会並びに特別委員会等の視察を行っています。

一〇月に横田基地対策特別委員会、庁舎建設特別委員会が先進市の視察を行いました。

横田基地対策 特別委員会

基地への行政の対応・防衛補助事業について

視察日 平成一四年一〇月八日～九日

小松市は表日本とは趣のちがった静かで落ち着いた地域にあり、昔から飛行場があつたので大企業も生まれ、伝統と近代的な部分を併せ持つ市です。今回細部にわたり行政の対応、防衛補助事業について聞かせていただきました。



▲小松基地の救難機

防衛補助金により各施設の整備が行われております。また、自衛隊員の市民税、市での物品の購入等市の活性化には大いに役立っていると感じます。

たので自衛隊機は市内上空を飛ばないようにしているそうです。三つ目に基地と市民生活について、基本的には小松市と基地が共存共栄を目指すという考え方で進んでいます

が一部市民による騒音訴訟もあり飛行場を抱えるまちの宿命だと思えます。四つ目に基地と市財政について、これも我が市と同じように基地交付金、

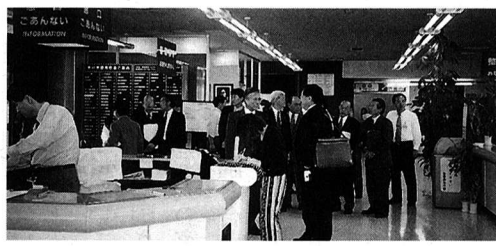
抱えている問題は我が市と同じで市民の利便と国の守りという問題の難しさを痛切に感じながら帰ってきました。

庁舎建設 特別委員会

総合窓口と庁舎建設について

視察日 平成一四年一〇月一六日～一七日

市川市では昭和四九年電算機の導入を機に、この窓口でも均一のサービスが受けられる窓口の在り方として始まり昭和五四年に第三庁舎の完成と共に総合窓口として発展し現在に至っています。



▲市川市役所の総合窓口を視察

カレーター二機、設計変更で約八〇億円を節約した。市民の意見を聞くための取り組みで「まちづくり委員会」を設置し市民サービス◆ネットワーク◆庁舎開放等で二カ月に六回会議を開催した。また、屋上の雨水利用、太陽光発電、庁舎開放は常時昼休み開放等節約とランニングコストの検討、パリアフリー対策、市民サービスの向上等重要課題について視察・研修させていただきました。

(委員長 清水信作)

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、付託された議案と陳情及び継続となっている陳情の審査が二月一日、一日、二日の三日間、建設環境、市民厚生、総務文教の順で行われました。

また、議会運営委員会では、五回行われました。ここでは、各委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

建設環境委員会

二月一〇日に開催され、市道路線の廃止について現地視察を行い、その後審査された主な議案は次のとおりです。

議案については、原案のとおり可決されました。◎市道路線の廃止について

問 この廃止路線の払い下げの経過について伺いたい。

答 廃止部分は平成一四年二月二七日に譲与申請をし、四月一日に申請が許可され、市有財産となったものである。

◎トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する意見書の提出に関する陳情書

トラック運送は、長期不況と規制緩和による過当競争で労働条件が悪化し、過積載等の違法行為

がふえており、またディーゼル車の排ガス規制で国やメーカーによる低公害車の開発を含め、中小トラック業者への適切な対応や助成が必要であるとの意見があり、全員異議なく採択されました。

このほか陳情四件が審査されましたが、いずれも継続審査となりました。二つ目は、平成一四年度福生市介護保険特別会計補正予算でした。

平成一五年からの要介護認定の一次判定の改定、介護報酬の見直しが予定されています。それに伴うシステム改良の経費などを今年度中に準備するための補正予算です。

委員からは、改良するシステムの内容や、その予想される結果などについての質問があり、理事者より、今回の改良は全国的なものであるが、五三九万円は、他市と同額ではない。今後も迅速な一次判定に努力したいとの答弁があり、全員異議なく可決されました。



▲市道の廃止路線を視察

市民厚生委員会

市民厚生委員会は、二月一日に、開催され、本会議で付託された議案は、二つでした。

一つは、福生市特殊疾病患者福祉手当条例の一部改正です。原因不明でかつ、治療方法の確立されていない疾病の患者さんには、月額で六〇〇〇円支給している制度です。その対象の疾病の一部が、名称統合されたり名称変更があったので、福生市の条例も変更して対応する議案です。委員からの

質問で、疾病の内容や、福生市には二月一〇日現在、一八五名の対象者がいて、一八三六万円の予算を計上しているなどが答弁され、全員異議なく可決されました。

正する条例 ◎福生市監査委員条例の一部を改正する条例

◎福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市都市計画税条例の一部を改正する条例

税率を〇・三とした場合、その差は幾らか。

◎福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

◎福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

陳情

今定例会の各委員会で審査された結果、採択となった陳情書は次のとおりです。

採択

特別委員会活動から

庁舎建設特別委員会

一月二九日に第六回目の委員会が開催されました。

議題は、広報及び議員等に寄せられた市民の意見についてで、九月二五日の委員会以後に提出された市民の意見を集約した結果について理事者から報告がされました。

内容としては、八二件の総数のうち、建替えの必要があり条件付きを含めて八三％、建替えの必要なしが六％、その他が一％との報告がされました。

委員より、条件付きも含め大方賛成であったと理解したいとの意見があり、また理事者からも、市のホームページへのアクセス数もふえており、情報が浸透しているとの答弁がありました。

その後、全委員から前回実施の行政視察について意見が聴取されました。

〇トラック輸送における安全確保・排ガス防止に関する意見書の提出

〇福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

〇福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

〇福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

〇福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

〇福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

編集後記

平成一四年第四回定例会が開催され、今回は一八人の議員が一般質問をされました。

来年度予算編成を初め市民に身近な問題等、これからの福生市のあり方を含めた質疑が行われました。

また、議案については、提案された案件はすべてが可決されました。特に今、問題となっております北朝鮮による日本人拉致問題について、議員総意により帰国された拉致被害者五人の家族全員の早期帰国と合わせ死亡されたとされる方々の真相究明を全力で取り組むよう総理大臣を初め関係大臣に意見書を提出いたしました。

年が改まり、今年こそよき年であればと思いますが、日本の経済も依然として不透明で国においては財源確保が大変厳しいようです。

福生市は自主財源が乏しく、依存財源による財政運営は厳しいものが予想されます。

こうした厳しい状況の中、市民と行政が一体となり、協働したまちづくりが不可欠であると思えます。

〇福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

〇福生市市制施行記念祝賀会費の徴収に関する条例の一部を改正する条例

議会運営委員会

定例会の会期・日程・議案・陳情等の取り扱いや、議会だよりの編集などの議会運営委員会が閉会中も含め五回開催されました。

総務文教委員会

二月二二日の委員会で審査された議案の主な質疑と応答は次のとおりです。議案については、それぞれ原案のとおり可決されました。

◎福生市議会議員及び福生市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改

正する条例 ◎福生市非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例